

Wing

ウイング



2023 No.322

あなたとJAを結ぶ広報誌

特集

～就農支援センターで初収穫～

 JAふくおか八女
<https://www.jafyama.or.jp/>

令和4年度福岡県花き品評会

加藤幸一さんが農林水産大臣賞を受賞

12月7日に八女市で開かれた、令和4年度福岡県花き品評会「技術・ほ場の部(電照菊・スプレー・ピンボンナム)」で、同市の電照菊生産者、加藤幸一さん(71)が栽培する白菊「神馬」が、最高位の農林水産大臣賞を受賞しました。



令和4年度福岡県花き品評会にて農林水産大臣賞を受賞した加藤幸一さん

長年の経験が光る菊栽培

50年以上電照菊を栽培している加藤さんは現在、約27aに「神馬」「精興光玉」を作付けします。「日頃から高品質な菊を出荷できるように栽培に励んできた」と話す加藤さん。病虫害や災害などで失敗することも多かったですが、長年の経験を蓄積し栽培技術を高めてきました。

「普通の生産者がやらないような発想でいろいろなことに挑戦してきた」と話す加藤さんは、収穫後の菊の運搬作業にシートパレットを活用するなど、思いついたアイデアを駆使しながら作業の省力化と高品質な菊生産に努めています。

仏花というイメージが強い輪ギクですが、冬場の電照菊は日持ちがよく、2か月以上咲き続けることもあるそう。「菊は家紋に使われるほど日本の伝統的な花。日常でも飾って楽しんでほしい」と輪ギクの魅力をPRします。

品質向上を目指した品評会

J Aや県、県花き連合会などで構成する「花あふれるふくおか推進協議会」が主催する品評会は、八女電照菊など輪ギク栽培の品質改善・向上を目的に、出荷が盛んになるこの時期に毎年開かれています。

本年は、J A管内の生産者が栽培する「神馬」「精興光玉」など電照菊計11点と、スプレー・ピンボンナム4点が選抜され出品されました。審査員約5人が生産者のほ場を巡回。生育・開花の揃い、病虫害被害の有無、葉と花のバランス、1平方メートル当たりの仕立て本数、ほ場の管理清掃などを重点項目に、入念に審査しました。



厳正に審査された福岡県花き品評会

消費者への気配り

大樹さんは、両親や祖母と一緒にリーフレタスを120a栽培しています。高校卒業後に静岡県の農業試験場で2年間学び、茶農家である両親の後継ぎとして就農しました。リーフレタス栽培では「かん水や温度管理のやり方で芽の出方が変わってくるので、管理が難しい」と話します。また、「収益に直接繋がるわけではないけど、人が食べるものなのできれいな方がよい」と、出荷の際にレタスの葉の形を整えるなど、消費者に喜んでもらえるよう気を配っています。

苦楽を家族とともに

「子どもの頃から両親の背中を見て育ち、後を継ぐのだろうなと漠然と思っていた」と話す大樹さん。家族と一緒に仕事をする農業について、「普通の仕事と比べると人間関係は気楽だ」と思う。でも家族だから逆にはつきり言えないところもあって、「と話しませ。農業の魅力については「自分の力でモノを作ることができるし、頑張った分だけ成果が返ってくる」と話す一方、「休みが欲しい。週休1日でもうらやましいです」と苦笑いです。

茶栽培とのバランス

リーフレタスと一緒に八女茶を栽培している大樹さん。リーフレタスに関しては、今後無理に面積を広げるのではなく、家族が作業できる範囲で良質

食べて満足ー作って満足のレタス

「わが家ではレタスは食べ放題です。しゃぶしゃぶにすると無限に食べられますよ」と笑う大樹さん。和洋中さまざまな料理と相性が良いとレタスの魅力をPRします。「消費者の皆さんに食べて喜んでもらえるのが一番うれしい。まだ経営全体のこととは分からないけど、1年1年楽しみながら経験を積んでいき、消費者の皆さんが満足する高品質なレタスを栽培していきたい」と意気込んでいます。

なものを作っていきたくいと話します。日によって価格の変動が激しいリーフレタスですが「高値の日が続いた時は収穫に精が出て、モチベーションも上がる」と話す大樹さん。茶栽培とのバランスを考えながらも収益向上に努めています。

リーフレタスを収穫する大樹さん

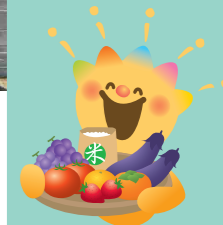


～おいしいリーフレタスをたくさん食べてほしい！～

リーフレタス生産者 (八女市亀甲)
大樹さん(31)



第8期生 初収穫



始まる前からある程度予想していましたが、改めて収穫はきついなと思います。朝5時～午後6時で作業するのでかなり体力勝負です。今までの作業も大事だったけど、収穫が始まってやっと農業をやっているという実感が湧いてきました。休みがないのがこたえますが、来年はやった分だけ収入としてかえてくると思うので頑張りたいです。

清藤 誉也さん



イチゴを収穫してみて「農家になる」という自覚がさらに強くなりました。半年ほど実を採り続けるので、イチゴだけでなく苗の状態にも気を配りながら作業に当たっています。

以前は飲食業でこもりきりでしたが、研修生となってからは毎日太陽の光を浴びながら作業ができるので楽しいです。

木本 雅浩さん



永田 勝也さん

研修を始めて約半年が経ち、最初はただの苗だったものが実を付けたときは感動しました。毎日収穫作業に追われていますが、大きなイチゴを見つけたときはとても達成感を感じます。今年の6月に子どもが生まれるのでイチゴを好きになってくれるとうれしいです。独り立ちの 때가近づいているので、先生方から注意されたことを胸に来年の収穫に備えたいと思います。

研修生としてイチゴを育てていく中で、当たり前前のことですが「イチゴも生き物なんだな」と思うようになりました。ハウス内の環境が乱れると株の元気がなくなります。独り立ちの後はイチゴの声に耳を傾け、常に生育に適した環境を維持できるよう頑張っていきたいです。

就農支援センターは実践でいろいろ学べているのでとても役に立っています。過去最大級の台風が来ると聞いて、ビニールハウスをはぐ作業をしたときは農業のリアルな部分をより実感しました。生産者となる以上、収穫してから初めて収益になります。安定した収入を得るためにもシーズンを通して大きな波なく収量をとれるようにしていきたいです。



原田 昭さん



柳田 直紀さん



八女市のJA就農支援センターで、研修に励む第8期生7人のイチゴ「博多あまおう」とナス「PC筑陽」の収穫が始まりました。入所から約半年が経過し、就農に向けて日々作業に励む研修生の皆さんに今の心境を聞いてきました。



先生の口癖は「まずは自分で考える」。その言葉通り、出荷の頻度や栽培管理など自分たちで考えて決めています。ただ学ぶばかりでは身に付かないので、「なぜ」「どうして」を大切に作業にあたっています。体力的には余裕がありますが、収穫したナスを規格ごとに分けるのに時間がかかるので、今のうちに目を慣らしておきたいです。



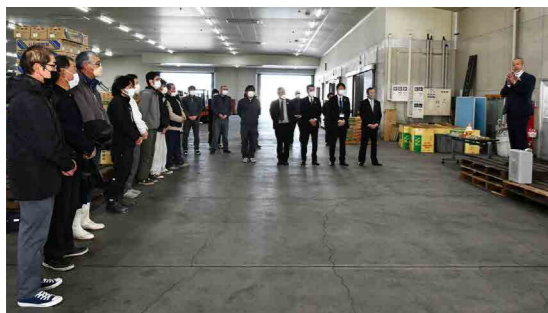
井寺 豪さん

何もかもが初めてで分からないことばかりでしたが、最近は次に何をしたらよいか分かるようになってきました。農業で生計を立てるということは、家庭菜園とは違い規模も責任も大きなものになります。農作物は手をかけただけ高品質なものですが、同時に効率も大切にしないといけません。自分にとっての「品質と効率」の良い塩梅を模索中です。



末川 直樹さん

花き生産部会 花き生産部会が合同で初荷式



令和5年産花の初出荷を祝った初荷式

JA電照菊部会、花き部会、プリンセスマム部会、洋ラン部会の4つの部会で構成する花き生産部会連絡協議会は1月2日、令和5年の初荷式をJAフラワーセンター八女で開きました。合同初荷式には各部会の部会長や部会員、野中公彦JA組合長や岡田浩実専務らJA役職員約40人が出席。八女茶での乾杯の後三本締めを行い、今年の幸先の良いスタートに期待を込めました。

県茶連 全国茶品評会に向け研修会開く



茶葉の出来栄を確かめる参加者

福岡県茶生産組合連合会は12月23日、令和5年に控える「第77回全国茶品評会」へ向けて、技術の向上を図ろうと玉露・てん茶の研修会を開きました。昨年8月に行われた品評会の審査結果概要や改善点が報告されたほか、栽培技術向上に向けた互評会では、品評会で上位入賞を果たした茶が用意され、参加者は審査結果と比較しながら見た目・香り・味などを確認しました。

肥料高騰対策 「肥料価格高騰対策事業」申請受付を開始

JAでは、12月5日から17日まで肥料の価格高騰による農家経営への影響を緩和するため、農林水産省の「肥料価格高騰対策事業」の申請を受け付けました。管内の各地区センターや支店でJA職員が窓口となり、生産者の申請にかかる負担を軽減しようと手続きを行いました。受付では作付面積、化学肥料低減取組計画書など項目ごとに、JA担当職員が聞き取りながら支援の対象条件を確認するなど事務手続きを円滑に進め、大勢の生産者が訪れました。



「肥料価格高騰対策事業」の申請を受け付けるJA職員ら(立花地区センター)

いちご部会 生産者のイチゴ守れ！いちご部会 広川地区盗難防止パトロール

クリスマスや年末需要を迎えたイチゴ「博多あまおう」の盗難被害を未然に防ごうと、JAいちご部会広川地区は、12月15日から夜間のイチゴ盗難防止パトロールを始めました。シーズンを通して部会役員や、部会の青年部員ら総勢48人が分かれ、同地区部会員121人の全ハウスをパトロールします。

パトロールでは、赤色灯や懐中電灯等で照らしながら各ハウスを巡回。不審な車両が停まっていないか、ハウス内に不審な足跡や収穫跡が無いかなどを入念に確認しました。JA管内では大規模な被害を受け平成26年度からパトロールを開始。以降、防犯カメラの設置件数を増やすなど対策を強化しています。



赤色灯を照らしハウス内の状況を確認する部会員ら

電照菊部会 八女電照菊「神馬」などを贈呈



三田村市長(写真④)に八女電照菊を手渡す溝田部会長(同⑤)ら

JA電照菊部会が12月27日、八女市、筑後市、広川町、福岡県筑後農林事務所を訪問し、八女電照菊の花束を贈呈しました。八女市役所で行われた贈呈式では、同部会の溝田英寿部会長と上村茂規副部会長が出席し、八女市の三田村統之市長に白菊「神馬」、赤菊「美吉野」、黄菊「精興光玉」の花束を手渡しました。

いちご部会 イチゴ「博多あまおう」を贈呈



三田村市長(写真⑥から2番目)にイチゴ「博多あまおう」を手渡す池田部長(同3番目)

JAいちご部会八女地区が12月27日、八女市の三田村統之市長と桐明和久福岡県議会議員を表敬訪問し、イチゴ「博多あまおう」を贈呈しました。同部会の役員ら4人がイチゴ4パックを手渡しました。池田靖孝部長は「出荷最盛期を迎え、消費者の皆さんには旬の味覚を味わってほしい」と話していました。

茶業部会 八女茶発祥600年に向けて祈願祭開く

JA茶業部会は12月31日、黒木町の霊巖寺で「福岡の八女茶発祥600年祭に向けての祈願祭」を開催しました。令和5年は八女茶の栽培が始まってから600年を迎え、年間を通じて八女茶にまつわるさまざまなイベントが予定されています。その一環として、歴史と伝統のある八女茶の振興を年を越しながら祈願しようと開催されました。祈願祭では、同寺住職による祈願や来賓による焼香、あいさつ、除夜の鐘つきが行われました。また、製茶技術の基本である伝統的な手もみの製法を未来に繋げPRしようと、茶業部会青年部黒木支部の部員が八女茶の手もみを披露しました。



令和5年の八女茶の振興を祈願した式典



伝統的な手もみ技術を披露する青年部員

**黒木集荷場 正月の「三種の神器」
「黒木串柿」集荷**

JA黒木集荷場で、正月の縁起物「黒木串柿」が集荷されました。三種の神器の一つの「剣」に見立てられ、家内安全や健康祈願を込めて家庭で飾られます。



集荷される「黒木串柿」

「黒木串柿」は、収穫した渋柿の皮をむき竹串に刺して家庭の軒下などで約1か月天日干しにします。同集荷場に持ち込まれた柿を丸一日保管し燻蒸。その後等級ごとに仕分け・梱包し、長崎・熊本県内の市場に出荷しました。

花き部会 正月を飾る「千両」集荷

JA花き部会で12月4日から、正月の縁起物として人気の常緑樹「千両」の集荷が始まりました。広川町の上広川選果場には2人の生産者が持ち込み、JA職員



集荷される「千両」

らによって選別・結束された後、九州一円や関西の市場に「広川千両」として出荷されました。鮮やかな赤い実と、深緑の葉が美しい千両は別名「草珊瑚」とも呼ばれ、松竹梅と一緒に飾られるなど日本の縁起木として知られています。

**かんきつ部会 おいしいミカンの頂上
決戦！「M—1グラン
プリ」開く**

JAかんきつ部会青年部は12月5日、立花町の立花地区センターで果実品評会「第4回M(ミカン)—1グランプリ」を開き、部員15人が参加しました。



部員が栽培したミカンを持ち

ミカンを試食しながら食味について査定する部員ら

寄りその品質を競い合い、かんきつ最需要期の12月に、高糖度で食味の良いミカンを生産しようと取り組んでいます。

**JAパッケージセンター イチゴ「博多あまおう」
出荷作業が本格化**

年内最大のイチゴ需要期であるクリスマスに向けて、JA関連各パッケージセンターで連日、荷造り出荷作業が行われました。八女市と筑後市の2施設の他、広川町にある



作業員によってパック詰めされるイチゴ「博多あまおう」

JA全農ふくれん

県南VFステーションに持ち込まれたイチゴは、作業員が1粒ずつ手作業で、重さを計りながら選別。取引先の需要に応じた規格でパック詰めします。コンベアを有効活用し、作業を分担することでパッケージ処理能力を高めています。

**茶業部会 児童が「八女茶の淹れ方教室」
で茶に親しむ**

JA茶業部会筑後支部は11月下旬から12月中旬にかけて筑後市の小学校を対象に「八女茶の淹れ方教室」を開きました。行政の協力のもと市内で生産されるお



丁寧に急須でお茶を注ぐ児童

茶を身近に感じてもらい、地産地消に繋げようと毎年開催しています。12月2日に筑後市立筑後北小学校で行われた教室では、日本茶インストラクターの資格を持つ同部の永松優次さんが講師となり、おいしいお茶の淹れ方を指導しました。

**年金友の会 星野支部でニンジン
品評会を開催**



ニンジンの出来栄を品評する参加者

JA星野地区年金友の会は12月8日、JA星野支店でニンジン品評会を開き、会員が育てたニンジンが計17点が出品されました。同会役員やJA職員、八女普及指導センター職員が審査員となり、形が揃っているか、艶、色合いなどを厳正に審査。出品されたニンジンは支店に展示され来店者の目を楽しませていました。

**リーフレタス 冬の食卓を彩る
部会 リーフレタス出荷最盛**



リーフレタスの収穫に励む田中部会長

JAリーフレタス部会で、リーフレタスの出荷が最盛期を迎えました。北九州や関東の市場へ、5月下旬まで約750tの出荷量を見込みます。同部会田中秀典部会長は「部会が出荷するリーフレタスは、苦味がなくお子さんでも食べやすい。和洋中とどんな料理にでも合う食材なのでたくさんの人に食べてもらいたい」と話しました。

乾燥シイタケ 正月需要に向け入札会開く

正月のシイタケ需要期を控えて、JAは12月8日、上陽町のJA上陽野菜集荷場で乾燥シイタケの入札会を開きました。1kgの平均単価は3,254円、1kgの最高値は5,000円



品質を入念に見極める業者ら

でした。入札会には、県内外の指定業者14社が参加しました。上場点数は生産者が持ち込んだ原木栽培の露地物79点で、計920.5kg。入札会場には乾燥シイタケが入った箱が所狭しと並べられ、業者は香りや形、厚みや乾燥具合など手を触れながら入念に確認し品質を見極めました。

女性の力で地域を元気に

女性部



正月用のガーデニング寄せ植えで2023年も美しく!

MONTHLY PICK UP

筑後地区女性部では毎年「ふれあい大学」を開催しています。部員たちと交流を楽しみながら地域の「食」や「農」のさまざまな分野について学べると人気の講座で、令和4年度は部員約80人が参加しています。12月15日に開かれた第2講座では、午前と午後に分けてお正月に向けた冬のガーデニング寄せ植え教室を開催しました。広川町の吉田和三先生の指導のもと、参加者は葉ボタン、シクラメン、ピオラなど9種類の花を使って可愛らしく素敵に植え付けました。コロナ感染対策を徹底しながら会話が弾む楽しい時間となりました。

吉田先生直伝!「美しい寄せ植え」のコツとは…



寄せ植えでは、花の色をバランスよく配置することや、360度どの角度から見ても美しく見えることが重要です。植物の中から「この花を目立たせたい!」という主役の花を決めると作りやすくなります。また、高さを「低・中・高」に分け、低いところや高いところにも気を配って植えます。寄せ植えはたくさんの植物と一緒に植えるので、あまり過湿にせず乾かし気味に育てると良いでしょう。



素敵な寄せ植えができました♡

ふくおか八女の農業を担う

青年部



MONTHLY PICK UP

餅つき&お茶の淹れ方教室で子どもたちと交流

青年部では、食育活動を通して地元の子もたちと交流しながら、農産物や農業の魅力や大切さを伝えています。11月17日には、星野地区青年部が星野中学校1年生生徒を対象に「おいしい八女茶の淹れ方教室」を開催。また12月9日には、上陽地区青年部がつくし幼稚園の園児たちと餅つきをして交流しました。中山間地の両地区では、年々青年部員の数が増減傾向にありますが、その中でも地域とのふれあいを大切にしながら、それぞれの活動をPRしています。



部員が実演を交えながらお茶の淹れ方を指導。生徒たちは湯の温度や茶葉の量、抽出時間などに注意しながら丁寧に茶を注ぎました。生徒たちは「おいしい!家でも淹れてみたい」と笑顔でそれぞれ淹れた茶を飲み比べました。



臼と杵、もち米の下準備などを青年部員が協力して行いました。JAのマスコットキャラクター「ジャフィーくん」も駆け付け子どもたちは大喜び!園児みんなで合わせて計10kgのもち米をつきました。

JAFY TOWN 笑顔み つけた!

夢に向かって!

わが家の
アイドル

ほのか 雨森 穂乃華ちゃん(7歳)・えりか 栄里香ちゃん(2歳)・ともき 友希くん(9歳)



あまおう大好き3人きょうだい♡これからいっぱいあまおうを食べて大きくなあれ♡

広川町川上の涼太・佐千栄さんの長女・二女・長男

ゆい 高木 夕維ちゃん(6歳)・えいた 瑛大くん(1歳)



オシャレが大好きなゆいちゃん♡食べるのが大好きなえいたくん♡これからも元気に育ててね!

広川町新代の信治・絢美さんの長女・長男

おうしろう 原 煌志郎くん(0歳)



これからも笑顔いっぱいたくさん食べて大きくなってね♡♡♡

立花町北山の丈一郎・奈菜さんの長男

かやの 深町 ののかちゃん(8歳)・茅禾ちゃん(0歳)



妹大好きすぎお姉ちゃん♡二人なかよくね♡♡これから元気にすくすく育ててね♡♡♡

八女市新庄の俊一郎・知夏さんの長女・二女

はると 牟田 遥翔くん(12歳)・あいか 愛佳ちゃん(10歳)・りくと 陸人くん(3歳)・みゆ 美結ちゃん(7歳)



けんかすることも多いけど、兄弟姉妹みんな仲良くて♡♡いつも笑顔をありがとう♡♡♡

筑後市和泉の祐介・美紀さんの長男・長女・二男・二女

- 将来の夢 保育士さん
- 夢を叶えるために頑張っていること 一昨年生まれた弟の面倒をよくみています。立派な保育士さんになるため昨年からピアノを習い始めました!
- 好きな食べ物 フルーツ全般
- パパママからのひと言 頑張り屋さんのこはるちゃん、いつも弟の面倒をみてくれてありがとう。宇宙一の保育士さんになれるよー頑張り!!



こはる 久保 心春ちゃん(9歳)
(八女市津江の智史・恵さんの長女)



まつお りょう 松尾 遼

黒木支店 豊岡地区担当 金融共済渉外



2月は逃げて走るといいますが、春先に桜の花が咲き誇るように豊岡地区の皆さまから頼りにされるよう頑張ります。

支店と地域をつなぐ渉外担当者2人を紹介します!

渉外担当者 紹介コーナー

それゆけ! 職員さん!



ふじもと りょう 藤本 稜

八女西支店 立野・亀甲・室岡地区担当 金融共済渉外



立野・亀甲・室岡を担当している藤本です。お困りごとがございましたら何でもご相談ください。よろしくお願いします。



※誌面の都合上、旧八女市の方以外は八女市を省かせていただきます。

2022年も主人と農作業頑張りました！来年は面積も増えるので、お互い死にも狂いでさらに頑張って、家族みんな幸せになるぞー！

【八女市】 T・Sさん(40)

実家に帰ってきてWingを久しぶりに見ることができました。ずっとWingが続いててうれしかったです。

【鹿兒島市】 M・Mさん(38)

長年の「愛読ありがとうございます」1999年の創刊からWingが続いてこれたのも読者の皆さまのおかげです。これからもしっかりと読んでまいります。

1年間を振り返って、息子たちはコロナに感染。私たち夫婦には特別変わりはないのでいい年だったのかな？来年は戦争とコロナが終息しますように。

【八女市】 D・Hさん(67)

早いものであと半年で米寿を迎えます。だが世に名を残さず、山の枯れ木同然でした。これも一つの人生でしょうかねえ…。

【立花町】 M・Nさん(87)

わが家には2匹猫がいます。就寝しているときに布団の中に入っています。寒さ対策に良いです。

【広川町】 N・Tさん(51)

年末久しぶりに遠方から妹と姪子が帰ってきました。子どもたちとはなかなか逢えないので、めいっぱい遊んでました。

【八女市】 K・Nさん(39)

新しい年の始まりですね。今までと同じようにウォーキングをやります。運動は不安や孤独を消し去り喜びと希望を与えてくれる。そう思いながらやっています。頑張ります。

【八女市】 I・Kさん(69)

先日、知人からイチゴ苗をもらいました。プランターに植えて育てていますが、一株ごとに枯れていきます。一粒でも実ってくれたらいいのと毎日見えています。農家さんは毎日作業しておられるのでつくづく大変だなと思います。だからあのおいしいイチゴが食べられるのですね。

【広川町】 M・Fさん(68)

ある施設の厨房でパートの仕事をしていますが、びっくりしたことが、食後の残飯の量が多いことです。野菜を作っていたものからすると残念でしたがありません。何か残飯を減らす方法はないのかなと思っています。

【八女市】 H・Kさん(63)

毎月楽しみにWingを目を通してます！！新成人としてしっかり社会人頑張ります…。

【八女市】 K・Yさん(20)

毎月月末になるとWingを郵便受けに配達していただくのが楽しみです。2023年も素敵な情報を届けてくださいね！

【筑後市】 I・Cさん(60)

昨年末に80歳になった母は、物忘れが最近目立ちました。母が「分からん」となったと気持ち下がっていると、娘が、「ばあちゃん、これだけ覚えておけば大丈夫。孫の●●はかわいい、いとしい、あいらいしい」と自分の名前を入れてリピートしていました。笑わせてくれてありがとう！

【広川町】 T・Aさん(51)

「コロナがなかなか落ち着きませんね。寒さも本格的になって身体にこたえますが、7歳と5歳と1歳の孫は元気で学校や幼稚園に行っています。孫から元気をもらっています。ちなみに3人とも女の子です。」

【黒木町】 N・Aさん(67)

家族みんなで年末年始で冬休みになり、本の脳トレをしたりトラップをしたりと家族団らんの生活を送っています。

【立花町】 T・Eさん(55)

私も子どもの頃は、年末年始に姉と会って遊ぶのが楽しみで、よく一緒にトランプしたりテレビを見たりしていました。年末年始の家族団らんの雰囲気は独特で良いものですね。

【筑後市】 K・Kさん(68)

海外に住む娘が3年ぶりに帰省することができ、一緒に晩酌しながらクロスワードパズルを解きました。当選まで望むのは贅沢でしょうか。

【八女市】 A・Kさん(70)

クリスマス寒波の影響がひどいことにならなくて安堵しました。この辺りの地域は穏やかな年明けでしたので喜ばしく思います。

【筑後市】 K・Iさん(50)

2017年2月号の「わが家のアイドル」に二男の子ともたちで双子の孫が載りました。そして2023年の号には、長女の子ともたちで2人の孫が載ることになりました。ちなみに現在、孫7人で大変です。それでもそれぞれ個性があって孫はかわいいです。

【上陽町】 I・Tさん(72)

今年で68回目の正月を迎えました。結婚してから37回目が来ました。まだまだばあさんと長生きして、孫が結婚してひ孫ができるまで頑張ります。今年もよろしくお願ひ申し上げます。

【筑後市】 K・Kさん(68)

Wingの表紙家族や夢に向かっているのが好きです。みんないい笑顔、愛情いっぱい伝わってきます。

【筑後市】 K・Sさん(81)

Wing1月号を見て…。珍しいダイコンとニンジンを見てびっくり！私の家でもそりや珍しい形の柿を見つけて写真に撮り保存しました。

【立花町】 M・Hさん(75)

「やらん野」で買うフルツマトがとてもおいしく、いつも孫に食べ尽くされそうになります。

【広川町】 K・Tさん(64)

里芋まんじゅうに挑戦して作ってさっそく食べました。上に載せるあんは、冷蔵庫に入っている残りの野菜で作ってみました。おいしかったですよ。

【黒木町】 M・Rさん(79)

何を食べてもおいしく食欲が止まらない。正月太りもヤバイ。只今警戒発令中です。

【矢部村】 G・Mさん(73)

82歳になって耳が遠くなり、歯もなく、目も白内障と言われ情けない状態なのに、足腰が強いので他人の目には若く見えるらしいです。シャトルとしてバスに乗って出かけているので、バスが上手な私です。

【広川町】 U・Yさん(82)

昨年はタマネギ、ニンニクが上手くできなかったのですが、今年はリベンジの年です。収穫時期が楽しみです。

【広川町】 I・Tさん(73)

JAファーマーズグループ八女店に行ってきました。広々として品物の多さにびっくりしました。肉や魚などが新鮮で、買い物を楽しめます。

【立花町】 Y・Yさん(59)

今年のお正月は、孫がコロナになり集まるのができませんでした。毎年顔だけでも見せに来てくれたのに…。まあしょうがない。延期してまた会う日を決めよう。「やらん野」でおいしく米と果物は「つちやるたい」！

【八女市】 N・Rさん(75)

1	ソ	ダ	ツ	キ
2	ツ	ム	ジ	リ
3	パ	リ	シ	ヨ
4	メ	エ	イ	ヨ
5	オ	デ	ン	プ
6	ト	シ	シ	タ

1月号の答え!

フリソデ



1	6	14	17
2		12	
3		9	18
4	7	13	19
5	8	11	20
			16

二重マスの文字をA-Eの順に並べてできる言葉は何でしょうか？

クロスワードパズル

ヨコのカギ

- ①ウインタースポーツの代表格
- ②旧国名の一つ。現在三重県の大部分
- ③お吸い物などを入れる器
- ④鬼は外、福は●●
- ⑤掃除道具の一つ。魔女がまたがれば飛べるかも？
- ⑥車のフロントガラスに付くとギラギラして厄介です
- ⑦旅先で眺めることもあります
- ⑧もむと温くなるタイプもあります
- ⑨遅い時間まで寝ずにいること
- ⑩仁徳天皇陵もこの一つ
- ⑪電解質を加えた●●飲料
- ⑫働き者だといわれる昆虫
- ⑬天ぶらを天●●に漬けて食べた

タテのカギ

- ①2月の誕生石・アメシストは紫色の●●です
- ②刻みたまごを詰めて吸う道具
- ③Lが大ならMは●●
- ④こうなった●●を知りたい
- ⑤暖炉にくべます
- ⑥3度の食事以外に食べるもの
- ⑦バレンタインデーに実らせる人もいます
- ⑧囲碁や将棋の指し手の記録
- ⑨百貨店の●●ガイドで目当ての売り場を探した
- ⑩昆布と●●節でだしを取った
- ⑪例年2月4日ごろ。暦の上ではこの日から春です

正解者の中から抽選で8人の方に農協全国商品券(500円分)をプレゼントします。

当1月号の当選者

- 村川 恵美さん
- 田代 明美さん
- 浅田 和博さん
- 前田 福子さん
- 田中 麗さん
- 吉永 靖さん
- 長野れい子さん
- 川口菜都美さん

※応募に際し取得しました個人情報、当選者の掲載およびプレゼント発送に使用させていただきます。



応募先 〒834-0063 八女市本村420-1 JAふくおか八女 Wing編集係まで
E-mail : koho2@jafyame.or.jp

メールでも応募できます！



令和5年度 JAふくおか八女 「今こそ農業塾」第12期生募集

JAでは、農業に興味がある方に農作物作りに役立つ知識などを習得してもらうために「今こそ農業塾」を開講します。
「何から始めれば良いのか分からない」「病害虫が出たけどどうすればいいの」といった疑問や不安にJAがお答えします。



- 受講資格** 原則としてJAふくおか八女管内(八女市・筑後市・広川町)にお住まいで農業に興味があり、農業基礎知識の習得に意欲がある方
- 開催期間** 令和5年4月8日(土)～11月4日(土)までの全11講座
※講座は土曜日の午前9時～12時(月に1～2講座)
- 開催場所** JAふくおか八女就農支援センター(住所:八女市平田495-1)
- 定員** 20人程度(定員に達し次第、締め切らせていただきます)

講師 JA営農指導員および農業生産資材担当職員
応募期間 令和5年2月1日(水)～3月10日(金)まで

- 受講料** 13,200円(税込) ※受講料については、第1回目の講座時に徴収いたします。なお、途中で受講を中止される場合でも受講料は返金いたしません。 ※資料・資材代含む
- 講座内容** 野菜……野菜栽培の土作りから収穫までの作業の講習と現地実習
果樹……果樹栽培の基礎全般の講習・現地視察
花き……花き栽培の基礎全般の講習
茶……八女茶の概要と茶栽培管理、おいしいお茶の入れ方講座
水稻……水稻栽培の講習、お米の炊き方講座

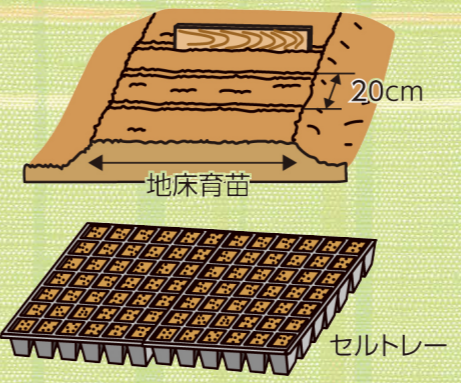
申し込み・お問い合わせは
農業振興課 (農業塾担当:久保・椛島)
☎0943(23)1378
までご連絡ください!

あなたもチャレンジ! 家庭菜園 リーキ～トロリとした食感を楽しむ～

西洋ネギともいわれ、フランス料理ではポアローとの呼び名でシチューや肉の付け合わせに利用されます。土寄せした太く白い部分(軟白)は外観的には「下仁田ネギ」に似ていますが、葉ははかま状に両側に重なって付きます。煮込んでも煮崩れせず、歯切れが良く甘味と香りがあります。なお、若取りしたリーキはポワロジェンヌといい、柔らかで生食もできます。

園芸研究家 ● 成松次郎

図1 苗作り



栽培時期

根深ネギと似た作り方で、春彼岸ごろに種をまき、夏に苗を植え付け、冬に収穫する春まき栽培が一般的です。根深ネギより栽培期間が長かかります。

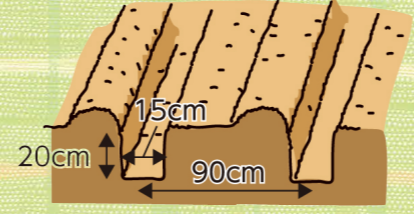
品種

「ポワロ」(タキイ種苗)、「ポトフ・ルフレ」(渡辺農事)などが、茎葉が太く寒さに強い品種です。

苗作り

地床では、1平方m当たり化成肥料(NPK各成分10%)を100g、苦土石灰100gくらいを散布し、畝幅100cm程度の栽培床を作ります。畝の方向と直角に20cm間隔に、厚さ1cmくらいの板で深さ5、6mmの溝を作り、株間1cm間隔に種まきします。セルトレーでは育苗用土を使い、128穴トレーなどに1セル当たり2、3粒まきします(図1)。その後、本葉3、4枚までに株間2、3cm(セルトレーでは1本立ち)に間引きます。

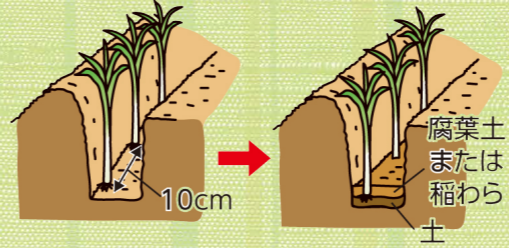
図2 畑の準備



畑の準備

元肥は事前に1平方m当たり苦土石灰200g程度を散布し、その後完熟堆肥1kgと化成肥料150gを施用します。畝幅は90cm程度、植え付け溝は深さ20cm、幅15cmに掘り下げます(図2)。

図3 植え付け



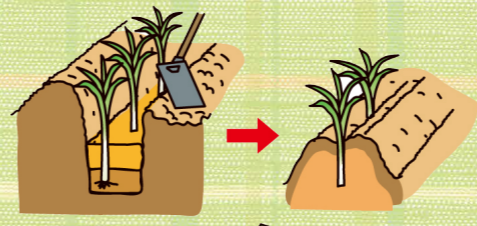
植え付け

中間地では5、6月が植え付け期となります。草丈7、8cm、鉛筆程度の太さの苗を、はかま状に開く葉を畝の直角方向にし、およそ10cm間隔で溝に立てます。根元に少し土をかけ、その上にわらや腐葉土を5～10cmの厚さに入れます(図3)。

追肥・土寄せ

秋口から3、4回、1カ月ごとに株元に畝1m当たり化成肥料50gをまいて長ネギのように土寄せ(軟白)をします。このとき、葉と葉の間に土が入らないように丁寧に行います(図4)。

図4 追肥・土寄せ



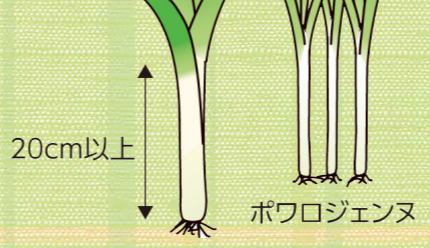
病害虫の防除

リーキは農業取締法では「ねぎ」に含まれ、ネギに使える農薬を利用できます。特に、軟腐病やハモグリバエ、アザミウマに注意します。軟腐病にはZボルドーなど、ハモグリバエ、アザミウマにはベニカ水剤などの登録農薬を使用基準に従って散布します。

収穫

茎の太さが3～5cm、軟白長が20cm以上になれば収穫ができます(図5)。 ※関東南部以西の平たん地を基準に記事を作成しています。

図5 収穫



栽培カレンダー

月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
冷涼地				●	---	▲	—	—	—	—	—	—
中間地				●	---	▲	—	—	—	—	—	—
暖地				●	---	▲	—	—	—	—	—	—

● 種まき --- 苗作り ▲ 植え付け — 生育 ■ 収穫

ココがポイント!

土を寄せるときは、緑葉のつけ根より高く盛らないほうが葉の付け根に土が入らず料理に使いやすいでしょう。

JA園芸指導課
馬場貴佳 営農指導員



自分に合った作物を見つけてみませんか？

■家庭訪問日 2月24日（金）

※場合によっては家庭訪問日が前後にずれることがあります



もうかる作物相談会のご案内

JAでは、新たな作物の栽培を考えている方や、他の作物との組み合わせによる複合経営を検討されている方へ、作物相談会を開催します。推進品目以外も相談に応じます。また、「農業生産基盤強化支援事業」「チャレンジ250支援事業」のご相談も受け付けます。お気軽にご来場ください。

■推進品目■

施設野菜：イチゴ、トマト、ナス、アスパラガス
露地野菜：ナス、レタス、ブロッコリー、インゲン
ものすけ
果樹：ミカン、ブドウ、梨、キウイフルーツ、桃、スモモ
イチジク
花き：シンテッポウユリ（小規模面積）
etc...

■開催日程■

日程 2月17日（金）
時間 14：00～16：00
場所 JA本店別館会議室
JA黒木地区センター会議室

■内容 作物栽培方法、収入・経費の試算、チャレンジ250支援事業等の紹介

■対応者 JA(農業振興課・園芸指導課・花き課・茶業課)
八女普及指導センター(地域振興課・野菜花き課・果樹特産課)

■参加申込 相談会へ参加ご希望の方は、下記「お問い合わせ先」へお電話いただくか、最寄りの地区センターまでお申し込みください

■申込期限 令和5年2月15日(水)

■問い合わせ先 JA本店 農業振興課 ☎0943(23)1378 / 園芸指導課 ☎0943(23)1163
花き課 ☎0943(23)1164 / 茶業課 ☎0943(25)1148

または最寄の地区センターまで

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため事前予約とさせていただきます



イチゴの検査員募集

■職 種 イチゴ「博多あまおう」の検査員

■期 間 5月中旬頃まで

■時 間 8：30～検査終了まで

■時 給 1000円～

■勤務地 稲富集荷場（八女市）

■申込み ☎0943(23)3120

（担当：八女地区センター谷川・石川）

昨年より時給が50円アップしました！お問い合わせお待ちしております。



税務・法律相談日

■税 務 2月14日(火)

■法 律 2月27日(月)

■場 所 JA本店 13：30～

■申込み JA本店 推進指導課 ☎0943(23)3157

※新型コロナウイルス感染症拡大の状況によっては、非対面対応または中止等変更する場合がございますので、その場合はお申し込みの際にお知らせさせていただきます。



年金相談会 ※事前のご予約が必要となります。

■開催日 2月5日(日) 八女地区

八女北支店 ☎0943(24)4686

年金セミナー 9：30～12：00

年金相談会 13：00～16：00



JAマイカーローンのご案内

JAのマイカーローン



欲しいがかなう！

さらに金利引き下げ！

<p>基準金利</p> <p>固定金利</p> <p>保証料別</p> <p>年 1.8%</p>	<p>適用金利</p> <p>固定金利</p> <p>保証料別</p> <p>年 1.6%</p>
--	--

※金利引き下げ条件についてはお近くのJA窓口までお尋ねください

適用期間： 令和4年4月1日（金）～令和5年3月31日（金）

▼今すぐインターネットで仮申込ができます！▼

JAの組合員の方はこちら

JAバンク福岡 **インターネットでよかローン!**

※新たに組合員に加入いただける方も、ご利用いただけます。

JAの組合員でない方はこちら

JAネットローン

24時間365日受付



本店融資課係長 樋口 健太

JAふくおか八女

金利、その他のお借入条件については、お申込みページおよびJAふくおか八女のホームページにてご確認ください。

JAふくおか八女ローンセンター
営業時間(平日、第2・第4日曜日)
2月12日・26日
AM9：00～PM5：00
フリーダイヤル 0120-644-602

ローンの詳しい内容・シミュレーション等は、各支店・ローンセンター(本店融資課)までお気軽にお問い合わせください。

農産物直売所「よらん野」情報

LINEでお得な情報を配信中!!

ここでしか手に入らない「よらん野」ならではの安全・安心な旬の食材の情報をお届け致します! LINEアプリの「友だち追加」→「QRコード」から登録をお願いします。



- 恵方巻き販売… 2月3日(金)
- あまおう祭り… 2月18(土)~19日(日)
- 店休日… 2月14(火)



公式ホームページ【<http://yoranno.net/>】

ショッピングサイト【<https://yoranno.com/>】

農産物直売所「どろや」情報

- バレンタインフェア開催!
2月13日(月)・14日(火)
- 「博多あまおう」スペシャル
ギフトが大人気☆
- 営業時間
10:00~16:00

便利なオンラインショップはこちら



理事会だより

12月22日(木)開催

- 第1号議案 理事の利益相反取引承認について
- 第2号議案 令和4年度上半期末決算監事監査指摘に対する処理顛末について
- 第3号議案 固定資産(建物・土地等)の売却にかかる考え方の一部変更について
- 第4号議案 マネー・ローンダリング等におけるリスク評価書の改正について
- 第5号議案 登録金融機関業務の新規販売停止について

JAの動き

12月末

● 組合員数 (正)	9,726人
● 組合員数 (准)	15,820人
● 貯蓄	2,669億7,703万円
● 貸出	358億9,383万円
● 農畜産物販売高	163億3,584万円
● 購買品供給高	71億1,126万円
● 出資	32億6,694万円
● 共済保有高	7,072億4,437万円



(松本)

私事ではございますが、長年愛用しておりました綿布団が破けましたので、少し奮発して羽布団に買い換えました。そこまでの差はないだろうと思いましたが、寝てみてびっくり。中身が羽で軽いため寝返りの邪魔になることもなく、何より暖かい。人生の3分の1は睡眠というので、寝具への投資は人生の3分の1が豊かになっても同然ではないでしょうか。私が不意に大金持ちになるようなことがあれば是非ともウオーターベットを購入したいと思えます。

出荷者さん こんにちは!



「よらん野」出荷者
八女市宅間田
野田 亮太さん

現在出荷しているものは?

キンパ(韓国海苔巻き)

出荷しているものの特徴

キンパは、韓国でよく食べられている家庭料理の一種です。日本の巻き寿司よりも細い見た目、女性の方でも一口でおいしく食べられます。米をごま油で調理することでクセになる味が魅力。中身の具材には、地元の食材も採り入れています。

店舗「きむいち」について

八女市納楚で、「きむいち」という店舗を営んでいます。3種類のキンパと国産野菜にこだわったキムチを販売していますので、是非ご来店ください。

消費者の皆さんに一言

「一度食べたら忘れられない」「食卓にいつも並んでいる味」を目指して作っています。これからも新しい商品を考案して「よらん野」でも販売出来たらと思っていますので、宜しくお願いします!



(野口)

2023年は八女茶の発祥から600年です。私は昨年(2022年)から今年にかけて、黒木町の霊巖寺で行われたイベントの取材という形で年を越しました(今月号6ページ掲載)。600年前という1423年という事で、調べてみるとメキシコのアステカ文明の発祥(1428年頃)よりも数年早く八女茶が誕生したことになります。急須で淹れた八女茶とタコスで600年を祝ってみるのも、意外と乙なものかもしれないですね。

編集日記